

# Mini Disclosure 2020

柏崎信用金庫 業務のご案内

2019年度決算状況とともに、「お取引先や地域への取組み」を報告させていただきます。



新潟県書道協会参事・柏崎市展運営委員  
書道家 今井 正舟 書「希望 (きぼう)」

希望…新型コロナウイルスにより、疲弊した地域経済が一日も早く復興し、  
明るい未来が訪れることを願い「希望」としました。

## 柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日

柏崎信用金庫

理事長 小出 昭夫

柏崎信用金庫は、地域金融機関としての独自性や特性を活かしながら、お客様や地域の成長・発展等に資する取組みを推進し、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

柏崎信用金庫は、預金・融資・為替業務など銀行と変わりがないうれいだけ何が違うのだろうかと思ったことはありませんか。

私たち信用金庫は、中小企業や地域にお住まいの皆様のための相互扶助、非営利を基本理念とする会員による協同組織金融機関である点が株式会社である銀行との大きな違いとなっています。

こうした理念の一方で制約がございます。預金はどなたからもお預かりできますが、融資は会員の資格を有する方が基本となっております、**会員の資格は、基本的に地区内に住所、居所、事業所を有するまたは勤労に従事する方となっております。**

法人の場合は、従業員300人を超え、かつ、資本金が9億円を超える大きな企業の場合は会員資格がございません。

私たち柏崎信用金庫の営業地区は、柏崎市、刈羽郡、三島郡など、一部の地域に限定されており、その地区内で積極的な活動を行っています。

このように、柏崎信用金庫は、柏崎地域を中心とした地域限定で、かつ中小企業やこの地域にお住まいの皆様とのお取引を行う地域金融機関です。預金や融資のみならず、長期的視点のもと、地域の課題等に市町村、商会議所・商工会、関係機関等と連携して、「お取引先に何ができているのか」「地域に対して何ができているのか」を日々考えている柏崎信用金庫をどうぞ皆様方のお役に立ててくださいますようお願い申し上げます。



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能な多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

## 柏崎信用金庫SDGs基本方針

### 1. 地域経済

当金庫は、協同組織の地域金融機関として、事業性評価に基づく各種ソリューション提案やお客さま本位の金融商品・サービスの提供を實踐し、地域経済の発展に積極的に取り組んでまいります。



### 2. 地域社会

当金庫は、協同組織の地域金融機関として、産学官金連携や信用金庫業界のネットワークを活用したパートナーシップの発揮と、積極的な地域貢献活動の取り組みにより、教育・雇用・生活面における豊かな地域社会の実現を目指してまいります。



### 3. 地域環境

当金庫は、全役職員が環境に配慮した活動や、商品・サービスの提供を行うことにより、地域環境の保全に取り組んでまいります。



「柏崎しんきん」の経営理念は【地域との共生】です!

基本方針は【お取引先の元気に貢献する】

SDGs を実践し地方創生を進め  
【地域の活力に貢献する】です!

経営理念と基本方針の達成を目指します!



## 柏崎信用金庫SDGs – 現在の主な取組状況 –

### 1. 地域経済



#### ①創業塾【柏崎・社長のたまご塾】

柏崎市・柏崎商工会議所との連携事業

平成31年3月に「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として片山さつき内閣府特命担当大臣から表彰を受けました。令和元年10月に第10期を開催（延べ129名卒業・36名創業）

#### ②【チーム柏崎ファクトリー】

柏崎市・柏崎商工会議所との連携事業

開放特許技術の斡旋や販路開拓等の応援をしています

#### ③【新現役交流会】

関東経済産業局の支援をいただき、大手企業OBと当金庫取引先との人材マッチングを毎年実施しています

#### ④【販路拡大支援】

「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」「しのめ信用金庫主催「フードビジネス個別商談会」」「城南信用金庫主催「よい仕事おこしフェア」」「東京東信用金庫主催「ひがしんビジネスフェア」」「新潟県しんきん個別商談会」等に参加して地域事業所の販路拡大を応援しています

#### ⑤【地域ブランドづくり支援事業】

柏崎市・新潟三越伊勢丹・新潟博報堂と連携し、地場産品・特産品の開発強化、販路拡大等の総合支援事業を実施しています

#### ⑥【お弁当2020】

新型コロナウイルスの影響が大きい飲食業者様を応援するため、毎週木曜日を役職員全員で地元飲食店様のお弁当を取る日と定め、期間通算で2020食以上を利用するプロジェクトを展開しています

#### ⑦幕張メッセで開催された【機械要素技術展】 出展企業に助成金を贈呈しました

● IOT推進協議会に職員を派遣しています

### 2. 地域社会



①「いいがた子育て応援企業」の認定取得…現在、「くるみん」認定取得を目指しています

②「エコキャップ活動」ペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料として換金した資金を、様々な社会貢献活動に役立てています（令和2年6月現在累計1,335,835個回収）

③役職員による献血を毎年実施しています（令和2年6月一般のお客様含め18名）

④一日本支店長を実施しています（令和元年8月第18回市内9小学校24名参加）

⑤小学生お仕事体験塾（令和元年8月第6回52名参加）

⑥中学生職場体験の受入（令和元年7/3・7/29・7/30・7/31・8/1開催、4名受入）

⑦かしわざきこども大学事業中学生向けキャリア教育「いきいきゲーム」に講師派遣（令和元年11月5回目の派遣）

⑧職員による小学生および各種団体を対象に郷土史（地元での戊辰戦争）の授業・講演を実施

⑨親子アニメ映画鑑賞会（令和元年8月第21回1,141名ご来場）

⑩柏崎しんきんカップ学童野球大会開催（令和元年9月第18回14チーム240名参加）

⑪しんきんカップミニバスケットボール新人大会開催（令和2年2月第23回29チーム280名参加）

⑫通級指導教室で使用するタブレット端末・デジ教科書24台贈呈（令和元年12月）

⑬障がい者就労支援の一環として、商品や作品の購入・PRのお手伝いを実施しています

⑭全店で特殊詐欺被害防止のポスターを掲示して注意喚起しています

⑮ウォーターポロクラブ柏崎応援定期預金の取扱い（令和元年度29万円を支援金として贈呈）

⑯柏崎市にバス停用ベンチを寄贈（令和元年度市内3か所に設置）

⑰柏崎市斎場に車椅子5台贈呈（令和2年6月）

- 女性活躍推進室の設置と女性理事の登用
- 柏崎市との「がん協定」。早期発見治療奨励
- 役職員向け「がん腫瘍マーカー検診」の実施
- 認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の方やご家族を見守る活動をしています
- 高齢者見守り活動

### 3. 地域環境



①エコアクション21の認証を取得し、全役職員が脱炭素社会の実現、廃棄物の削減とリサイクル率向上等の環境に配慮した活動を行っています

②海岸清掃や営業店舗近隣の清掃活動を行っています

- 里山環境づくりネットワークの活動に賛同し、柏崎刈羽地域植樹祭に参加しました
- 緑のカーテンを設置し、夏の省エネに取り組んでいます

### 4. パートナiership



①地域プラットフォーム

「かしわざき広域ビジネス応援ネットワーク」を設立 平成25年12月

②柏崎商工会議所・柏崎信用金庫

「企業支援連携・協力に関する覚書」締結 平成28年6月

③新潟工科大学・柏崎信用金庫「技術・知識・情報・ノウハウ等の融合による地域発展」を目的に協定を締結 平成28年7月

④柏崎市・柏崎信用金庫「包括連携協定」締結 平成28年11月

⑤新潟産業大学・柏崎信用金庫

「地域産業振興と人材育成」を目的に協定を締結 平成29年6月

⑥刈羽村・柏崎信用金庫「包括連携協定」締結 令和2年7月

- 関東経済産業局への職員派遣や新現役交流会の開催

柏崎信用金庫SDGs — 現在の主な取組状況 —

1. 地域経済

①「柏崎・社長のたまご塾」について



「柏崎・社長のたまご塾」は、当金庫が2015年度より柏崎市と連携し、柏崎市市内での創業者の増加を意図して開催している創業塾です。第1回～第10回までの入塾者は延べ129名（うち卒業生延べ118名）となっており、これまで創業者を36名輩出しております。（2020年3月末現在）



たまご塾同窓会 パネルディスカッションの様子▶

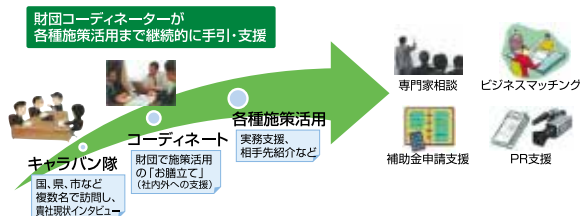
②「チーム柏崎ファクトリー」によるソリューション支援を実施



● 事業の目的

本事業は、当金庫・柏崎市・柏崎商工会議所・専門コーディネーターに加え、関東経済産業局やJETRO等の他行政機関と連携し、専門家支援・補助金申請支援・ビジネスマッチングの提案といったソリューション支援を企業に対しワンストップで提供するものです。

チーム柏崎ファクトリーによるソリューション支援を通じて、柏崎市で事業を営む事業者様の事業発展と課題解決により、地方創生に資することを目的に実施しております。



【2019年度の取組み】

2016年度から2018年度までは市内製造業者様に対する企業訪問を中心にソリューション支援を行ってまいりましたが、2019年度は知的財産の活用にとった支援を行いました。

● 知的財産交流会

知的財産交流会とは、大企業が所有する開放特許や特許商品を中小企業が活用することで、製品開発や新事業創出を促進するマッチング会です。2019年度は専門コーディネーターの推薦で、大手食品会社を招聘し知的財産交流会を実施しました。

開催日時場所	日時：2019年9月5日(木) 13:00～16:30 場所：柏崎商工会議所4階 特別会議室
参加者	企業数：8社(9名)

● 知的財産交流会フォローアップ事業

2020年2月27日(木)に大手食品会社の特許商品を活用した「試作研究会」を開催しました。



2019年3月に「柏崎・社長のたまご塾」事業が「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として、片山さつき内閣府特命担当大臣より表彰されました。



「柏崎・社長のたまご塾」は「あなたの夢の実現に寄り添います」を事業コンセプトとして創業者の支援を行っています。

2016年 第19回信用金庫社会貢献賞会長賞を受賞



2016年に、当金庫の『人と人をつなぐ「産・学・官・金」連携』の取組みが認められ、全国信用金庫協会主催「第19回信用金庫社会貢献賞」の会長賞を受賞。地域活性化の取組みにおいて全国ナンバーワンの金庫になりました。



柏崎信用金庫の経営理念は「地域との共生」です。私達がこの地域に存在している意義は、「お取引先の元気に貢献する」、「地域の活力に貢献する」ことです。これは、どんな環境になっても「ブレ」てはならないことです。そして……私達の利益は、この地域にしか還元することができない金融機関であることを1人でも多くの方にご理解頂ければ幸いです。

### ③新現役交流会

#### 新現役交流会とは？

地域の中小企業が抱える経営課題（新商品開発、販路拡大、生産フロー改善、人材・労務管理など）の解決にあたり、主に首都圏在住の高度な知識・ノウハウ・人脈を持つ大手企業OBであるシニア人材を引き合わせる人材マッチング会です。

今回は長岡信用金庫、三条信用金庫、協栄信用組合と連携して開催しました。



### ◆しんきん個別商談会に参加

2019年11月27日（水）に、燕三条地場産業振興センターにて「しんきん個別商談会」が開催されました。当日は参加企業数48社（当金庫からは2社が参加）、バイヤー11社にて活発な商談が行われました。



	地域別	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
販路拡大支援を行った先数	地 元	4	10	26	28
	地元外	18	22	11	8
	海 外	2	3	0	0

#### 開催日時・場所

日時：2019年9月20日（金）13:00～17:30  
場所：シティホールプラザオーレ長岡アリーナ

#### 参加者・面談数

企業数：35社（柏崎5社、長岡16社、三条11社、協栄信組3社）  
新現役者数（シニア人材）：44名  
総面談数：126件

### ④販路拡大支援に関する取組状況

#### ◆うまさぎっしり新潟・食の大商談会に参加

2019年9月6日（金）に池袋サンシャインシティにて、「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」が開催されました。本商談会は、「新潟県の食を首都圏に広めたい」、「販路を開拓・拡大したい」という目的で開催されており、当日は出展者数110社（当金庫からは3社が出展）、来場バイヤー数は1,300名を超え、活発な商談が行われました。



#### ◆第7回しのめ信金フードビジネス個別商談会に参加

2019年10月3日（木）にエテルナ高崎にて「第7回しのめ信用金庫フードビジネス個別商談会」が開催されました。当日は参加企業数86社（当金庫からはバイヤー2社、サプライヤー2社が参加）、北関東首都圏を中心としたバイヤー49社を招聘し、合計331件の活発な商談が行われました。



#### ◆2019“よい仕事おこし”フェアに参加

2019年10月7日（月）8日（火）に東京国際フォーラムにて、「2019“よい仕事おこし”フェア」が開催されました。当金庫はブースを設置して特産品の販売を行ったほか、柏崎市の観光PRとしてステージイベントに参加し、柏崎の観光資源の紹介と魅力の発信を行いました。



#### ◆東京東信用金庫主催「ひがしんビジネスフェア」に出展

2019年11月15日（金）に両国国技館にて、「ひがしんビジネスフェア2019」が開催されました。当金庫もブースを設置して特産品の販売を行ったほか、柏崎の観光資源の紹介と魅力の発信を行いました。



### ⑤地域ブランドづくり支援事業



当金庫が、柏崎市・新潟三越伊勢丹・新潟博報堂と連携して取り組んでいる「地域ブランドづくり支援事業」の成果について、櫻井柏崎市長同席のもと報告会を行いました。

2018年度の採択事業は、(株)綾子舞本舗タカハシ様（新商品・新パッケージによるリブランディング:7月31日（水）報告）、ユニコ・ユニット様（地域の海産物を使用した「かさしま海藻御前」の開発:8月22日（木）報告）の2事業です。

また、2019年度は、焼却施設の廃熱を再利用した「雪国新潟での高級バナナのブランド化」と地元グルメ「鯛茶漬けのお土産化」を採択して、事業化に向けた支援を行いました。

#### ユニコ・ユニット様



#### (株)綾子舞本舗タカハシ様



#### シモダ・ファーム様（高級バナナの定植式）



## ⑥ ケータリング事業応援プロジェクト

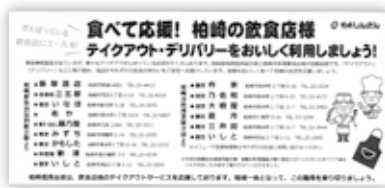
### 「お弁当2020」2020年5月

当金庫では、新型コロナウイルスの影響が大きい飲食業者様を支援するため、ケータリング事業応援プロジェクト「お弁当2020」を展開しております。

この事業は、5月14日から10月1日までの毎週木曜日を、役職員全員で地元の飲食店様のお弁当を取る日と定め、期間通算で2020食以上を利用することで地元を応援したいという企画です。

また、「柏崎鮮魚商協同組合様」「柏崎市料理業組合様」の加盟店の中から、テイクアウトやデリバリーが可能な飲食店様を新聞広告により紹介しました。

当金庫は地域金融機関として、地元のお役に立てる活動を継続してまいります。



## ⑦ 「機械要素技術展」出店企業に 助成金を贈呈

2019年11月5日(火) 柏崎商工会議所において「第24回機械要素技術展」に出展する企業に対する助成金の贈呈式が執り行われ、助成金30万円を贈呈いたしました。



## 2. 地域社会

### ① 「にいがた子育て応援企業」 の認定を取得



2017年10月より、「子育て応援企業定期積金」の取り扱いをしております。当金庫も「働く女性への子育て応援」の取組みが評価され、県内で18番目の取得、柏崎市内及び県内信用金庫では一番初めに、「にいがた子育て応援企業」の認定企業となりました。

当金庫は、入庫した職員が様々な人生の節目を経ても、長期間にわたり、モチベーション高く働くことができるよう、職場環境の整備や、子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

女性職員の「育児休業取得率」は100%で、取得職員は全員、満1歳の誕生日前まで取得しており、保育所の入所待ち等、特別な事情には柔軟に延長対応しています。

また、休業中の職員への情報提供や復帰後の育児短時間勤務利用100%など、職場復帰への意欲向上を維持できる環境にも努めています。

2018年度より、終業時間の管理徹底を図っており、定時退庫することにより、子供を持つ職員の「家庭での時間」にゆとりが生まれ、安定的な仕事と家庭の両立に繋がっています。

現在、「くるみん」認定取得を目指しています。

### ② エコキャップ活動



当金庫は、2012年度よりエコアクション21の認証事業所として環境問題への取組みを行っております。

取組みの一環として、2010年度よりペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じて換金した資金を、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

2020年6月末現在、累計1,335,835個を回収しています。



### ③ 献血を実施 2020年6月



【信用金庫の日】の社会貢献活動として、6月18日(木)に「献血」を実施しました。

当日は当金庫東支店の駐車場に献血車を配備し、一般のお客様と役職員を合わせた18名が献血に協力しました。

献血は毎年実施しており、今後も継続してまいります。



#### ④小学生体験学習「1日本支店長」を開催

2019年8月



1998年から毎年恒例となりました「1日本支店長」を8月6日（火）・8日（木）に開催し、市内の9小学校、24名の児童から参加頂きました。午前中は、本部で「金融機関の役割」や「お金について」のクイズなどを行い、午後からは、各営業店に行き、実際に通帳を作成したり、お客様の接客をして「しんさんの仕事」を体験して頂きました。

また、新潟財務事務所様からも、毎年「お金の役割」についてお話しただいております。

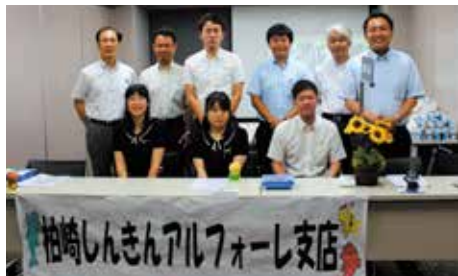


#### ⑤小学生お仕事体験塾に参加 2019年8月



8月18日（日）に、第6回「小学生お仕事体験塾」が柏崎市文化会館「アルフォーレ」で開催され、当金庫のブースには52名の小学生が体験に来てくれました。

私達、柏崎信用金庫の願いは、「地元で働きたい。この町の力になりたい。」と思ってもらうことです。将来、1人でも多くの若い力が地元を盛り上げてくれることを期待しています。



#### ⑥中学生職場体験や職場訪問を実施

2019年7月・8月



7月3日（水）・7月29日（月）・30日（火）・31日（水）・8月1日（木）に中学生「職場体験」・「職場訪問」を実施しました。

「柏崎信用金庫とは」から勉強を始め、「窓口対応」や「渉外活動」を実際に体験して頂きました。短い時間でしたが、この職場体験で何か得たものがあれば、大変嬉しく思います。



#### ⑦中学生を対象に

キャリア教育授業を実施 2019年11月



11月21日（木）に柏崎市立第二中学校にて、かかわざきこども大学事業中学生向けキャリア教育コース「いきいきゲーム」の授業を行いました。

「いきいきゲーム」とは、楽しみながら自然形で世界経済や社会の仕組みを学べる体験型シミュレーションゲームで、柏崎市が取り組んでいる事業です。当金庫は2015年度から職員を講師として地元の中学校に派遣しております。



#### ⑧郷土史の講演を実施 2019年10月



10月7日（月）・8日（火）に、当金庫職員が大洲小学校の6年生14名を対象として、幕末の柏崎を救った郷土の偉人「星野藤兵衛」について授業を行いました。

「鯨波戦争などの郷土の歴史」、「星野藤兵衛の活躍と心意気」を学んだ他、実際に現地を訪れフィールドワークを行いました。先人達の苦労があつてこそ、現在、私達がこの柏崎で生きていることを伝えと共に、柏崎の未来についても考えてもらいました。

2017年から実施している「星野藤兵衛」についての授業・講演会は延べ15回になります。



#### 「柏崎今昔物語・星野藤兵衛とその生き方」

幕末期の戊辰戦争において、柏崎で繰り広げられた「鯨波戦争」の実態と地元商人「星野藤兵衛」の活躍を当時の資料をもとに編集しました。郷土の名士の足跡は、「柏崎信用金庫」にも繋がり、地域共生の理念として確実に受け継がれています。

#### ⑨第21回親子アニメ映画鑑賞会

2019年8月



8月9日（金）に、柏崎市文化会館「アルフォーレ」にて、第21回親子アニメ映画鑑賞会を開催しました。

今回は、「ボス・ベイビー」を上映し、第1部（昼の部）514名・第2部（夜の部）627名の合計1,141名の皆様からご来場いただきました。会場には、今年も「えちゴン」が駆けつけ大盛り上がり1日でした！



## ⑩第18回柏崎しんきんカップ 学童野球大会を開催 2019年9月



9月8日(日)・14日(土)・15日(日)に「第18回柏崎しんきんカップ学童野球大会」を開催し、合計14チーム、240名の選手達が熱戦を繰り広げました。

2020年度は9月5日(土)、6日(日)、12日(土)に開催予定です。



## ⑪第23回しんきんカップ ミニバスケットボール新人大会を実施



2020年2月

2月8日(土)・9日(日)に「第23回柏崎しんきんカップミニバスケットボール新人大会」を柏崎市総合体育館で開催し、【チャンピオンシップの部】【フレンドシップの部】男女合計29チームが熱戦を繰り広げました。

2020年度は2月6日(土)、7日(日)に開催予定です。



## ⑫柏崎市にタブレット端末24台を贈呈



2019年12月

12月3日(火)柏崎市役所において、通級指導教室で使用するタブレット端末24台の贈呈式を行いました。このタブレット端末は「教科書の本文を読み上げる」「多感覚を使って文字を習得する」などの教科書アプリが利用でき、児童生徒への学習支援に大きな効果が期待できます。

柏崎市には、「通級指導教室」が8教室あり、1教室あたり3台の寄贈により、小集団指導など、多様な学習形態での指導が可能となります。



## ⑬「柏崎まちごと美術館」を 本店で開催 2020年5月



当金庫本店の正面ウインドーにおいて、社会福祉法人ロングラン様による絵画展「柏崎まちごと美術館」を5月1日から6月30日まで開催しました。

この絵画展は、障がいのある人の作品レンタルを通じて、障がいのある人と社会、人と人の縁を結び、経済価値だけでなく社会価値も同時に育む事業です。

展示作品は、県内外で活躍する堀井銀次さん、西須奈津子さん(共に市内在住)によるカラフルかつ繊細な作品で、歩道側に向けて展示し、多くの方から鑑賞して頂きました。



## 社会福祉法人ロングラン様による 絵画制作実演会・ 絵ハガキ販売会を開催 2020年6月



6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、「柏崎まちごと美術館」の作者である堀井銀次さん、西須奈津子さんをお招きして絵画制作の実演会を行いました。同時に、両氏の絵ハガキ販売会も開催され、当金庫は「障がい者就労支援」の一環として、全役員職員で絵ハガキを購入しました。





## 社会福祉法人こすもすの会様の活動を支援 2020年6月



社会福祉法人こすもすの会様では、みその製造・販売をしており、就労者の方が一粒一粒手作業で大豆を選別し、丁寧に製造しています。

当金庫では2018年度より、同施設の手作りみそについての「魅力発信」「販路拡大」のお手伝いをさせていただいており、障がい者就労支援の一環として6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、全役職員で手作りみそを購入しました。



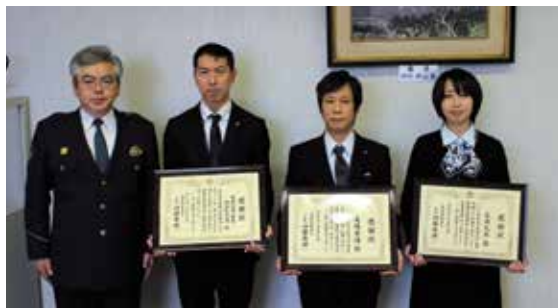
## ⑭特殊詐欺被害の防止呼びかけ



2018年度より、全店で特殊詐欺に対する注意喚起のポスターを掲示する活動を行っております。

当金庫は、お客さまの大切な財産を守ることも社会的な使命と考え、今後とも窓口で声掛けなどの親身な対応を継続してまいります。

なお、2018年度は、特殊詐欺被害を未然防止した功績が認められ、柏崎警察署長様から2回表彰を受けております。



## ⑮ウォーターポロクラブ柏崎に支援金を贈呈 2019年9月



9月26日(木)に、第95回日本選手権水泳競技大会(水球競技)壮行会が行われました。

当金庫では、「ウォーターポロクラブ柏崎応援定期預金」の取扱いを行っており、2019年度は2回募集を行い、預入総額の0.01%相当額にあたる合計29万円を一般社団法人ウォーターポロクラブ柏崎に贈呈しております。



## ⑯柏崎市にバス停用ベンチを寄贈 2019年8月



地域の皆様のお役に立てるよう、市内東本町1丁目・2丁目のバス停3か所に「ベンチ」を寄贈させていただきました。

今後も、地域の皆様のお役に立てるよう、地域貢献活動に取り組んでまいります。



## ⑰柏崎市に車椅子を寄贈 2020年6月



6月23日(火)柏崎市役所において、柏崎市斎場で使用する車椅子5台の贈呈式を行いました。現行の車椅子は老朽化しているため、安心して施設を利用していただけるよう、地域貢献活動の一環として寄贈させていただきました。

当金庫は、今後とも継続した「地域貢献活動」に取り組んでまいります。



### 3. 地域環境

#### ①エコアクション21



当金庫は2012年より、エコアクション21の認証事業所として、二酸化炭素排出量（電気・ガス・業務車両燃料消費）の削減、廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上、総排水量の削減、グリーン購入の推進、エコ関連商品の開発・販売等の、環境保全に向けた取り組みを積極的に推進しています。



#### ②地域ボランティアに参加 2019年5月・10月



当金庫では年2回、地域ボランティアとして各店周辺の清掃活動等を行っています。

5月23日（木）に店周清掃を行い、役員員94名の参加により総重量213.5kgのゴミを回収し、近隣町内の美化に貢献しました。

また、10月26日（土）に「柏崎マラソン」の企業ボランティアとして64名が参加し、市外からのランナー等を歓迎する“のぼり旗”の設置と周辺道路の清掃を行いました。



### 4. パートナースhip

#### ①地域プラットフォームの取組み



##### ●かしわざき広域ビジネス応援ネットワークの概要について

###### 【設立日】

2013年12月2日

###### 【設立目的】

地域の共通する課題・テーマを検討するとともに、地域の中小企業・小規模事業者のビジネス創造、経営改善、事業再生等の支援事業を行い地域の発展に寄与することを目的として設立。

###### 【構成機関】

<代表構成機関> 柏崎信用金庫

<構成機関>

柏崎商工会議所、刈羽村商工会、出雲崎町商工会、西山町商工会、高柳町商工会、北条商工会、黒姫商工会、アドバンス・ビジネス・ダイレクションズ（株）、（株）クーリエ・アドバイザーズ、新潟工科大学、新潟産業大学

###### 【活動内容】

- ・地域企業の経営相談
- ・中小企業支援施策セミナーの開催
- （当金庫との取引有無は問いません）
- ・創業塾の開催
- ・地域の活性化
- ・構成機関勉強会の開催

当金庫は、この地域にお住まいの皆様やこの地域の事業所様限定の協同組織金融機関です。そして長期的視点のもと、地域の課題等にも行政・商工会議所・関係団体等と連携して対処していかねばならない使命を持った金融機関です。

もっとも重要なことは、当金庫の決算内容ではなく、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活気に貢献する」…これが、柏崎信用金庫の存在意義であると認識しています。

#### ②柏崎商工会議所との「企業支援連携・協力に関する覚書」を締結



「地域経済の活性化と発展に貢献するため、小規模事業者の経営課題の解決に向けた支援を行うこと」を目的としております。柏崎商工会議所会員のうち、小規模事業先を対象に事業承継支援をはじめとする経営課題・支援ニーズ調査を実施し、その調査書に基づいて生産性の向上及び課題解決に向けた訪問活動を展開しております。（平成28年6月20日：西川会頭と）



#### ③新潟工科大学との連携に関する協定書を締結



新潟工科大学様とは、次のような連携を行っております。

- 高柳町おこし事業  
高柳町デザイン大賞  
第1回「お酒のラベル」 第2回「ショッピングバッグ」  
第3回「イメージキャラクター」
- 次世代エネルギーの研究
- 開放特許等の知的財産活用（川崎モデル）
- 防災ラジオ（明るい柏崎計画） 柏崎市の防災無線入れ替えに伴い、市内事業者が連携して防災ラジオを製作する計画
- 「良寛コーヒー」パッケージデザインのリニューアル（産学金連携）  
（平成28年7月1日：長谷川学長（当時）と）



#### ④ 柏崎市との 「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取り組み、地域活力の推進、産業の振興及び市民サービスの向上を図ることを目的としております。

- 開放特許等の知的財産活用（川崎モデル）及びビジネスマッチング
- 創業支援業務の連携
- 事業承継事業の連携
- 観光誘致活動の連携
- がん協定
- 高齢者等の見守り活動…等（平成28年11月2日：会田市長（当時）と）



#### 柏崎市との連携事業

##### 《柏崎市との連携事業の一例》

- 創業支援業務（柏崎・社長のたまご塾）
- チーム柏崎ファクトリー
- 事業承継支援
- 省エネルギーセミナー
- 工業技術セミナー
- 観光誘致活動の連携
- 地域ブランドづくり支援事業
- 柏崎で買って！食べて！使いましょ！プロジェクト
- がん協定 早期発見治療を目的に検診の奨励
- 高齢者等の見守り活動
- 児童育成事業（いきいきゲーム）



2018年7月18日（水）  
しのため信用金庫・上信電鉄株式会社に理事長と櫻井市長が表敬訪問。

2019年10月7日（月）～8日（火）  
「2019"よい仕事おこし"フェア（会場：東京国際フォーラム）」に参加し、柏崎市の観光PR、地域商材の物販を行いました。

2019年11月15日（金）  
「ひがしんビジネスフェア2019（会場：両国国技館）」に参加し、柏崎市の観光PR、地域商材の物販を行いました。

#### ⑤ 新潟産業大学との 連携に関する協定書を締結



「両者が保有する人的・物的資源の活用により、地場産業の振興と人材の育成を図り、地域社会の育成に寄与すること」を目的としております。

今後、RESAS（地域経済分析システム）を用いて柏崎市の人口動向や産業の分析を行い、地域活性化案を連携して立案していく予定です。

（平成29年6月13日：北原学長（当時）と）



#### ⑥ 刈羽村との 「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取り組み、地域活力の推進、産業の振興及び住民サービスの向上を図ることを目的としています。

協定締結後は、特に農業振興を重点項目として、地域の課題解決に取り組んでいます。

##### 【連携・協力内容】

- ・ 地域経済の活性化に関すること
- ・ 地域産業の振興に関すること
- ・ 地域を担う人材の育成に関すること
- ・ 防災・防犯に関すること
- ・ 健康増進・福祉の支援に関すること
- ・ 文化・スポーツの振興に関すること
- ・ その他、刈羽村と柏崎信用金庫が必要と認めること

（令和2年7月1日：品田村長と）



## 主要計数の推移

## ①自己資本額・自己資本比率

## [自己資本額]

(単位:百万円)

2017年度	2018年度	2019年度
4,210	4,504	4,557

## [自己資本比率]

(単位:%)

2017年度	2018年度	2019年度
12.09	12.47	12.67

## ②預金積金・貸出金残高推移

## [預金積金]

(単位:億円)

2017年度	2018年度	2019年度
900	911	931

## [貸出金]

(単位:億円)

2017年度	2018年度	2019年度
431	448	443

## ③業務純益・経常利益・当期純利益の推移

(単位:百万円)

	2017年度	2018年度	2019年度
業務純益	247	180	220
経常利益	118	119	110
当期純利益	72	95	52

## 金融再生法開示債権額の推移

(単位:百万円)

	2017年度	2018年度	2019年度
債権合計額	43,661	45,158	44,726
不良債権比率	3.60%	3.57%	3.37%

(単位:百万円、%)

	2017年度	2018年度	2019年度	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	493	463	263	100.00
危険債権	1,081	1,151	1,245	92.35
要管理債権	1	1	1	100.00
合計	1,576	1,616	1,509	93.69

## 貸出金の業種別内訳

(単位:%)

区分	構成比	区分	構成比
製造業	10.2	学術研究・専門・技術サービス業	0.0
農業、林業	0.2	宿泊業	1.5
漁業	0.0	飲食業	1.7
建設業	5.6	生活関連サービス業、娯楽業	1.1
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0	教育、学習支援業	—
運輸業、郵便業	0.3	医療、福祉	1.9
卸売業、小売業	3.9	その他サービス業	3.7
金融業、保険業	10.2	地方公共団体	16.0
不動産業	10.4	個人(住宅・消費・納税資金等)	32.4
物品賃貸業	0.0	合計	100.0

## 有価証券の時価情報

## [満期保有目的の債券]

(単位:百万円)

	種類	2018年度			2019年度		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	796	814	17	798	806	8
	社債	300	301	1	245	246	1
	その他	646	663	17	247	264	17
	小計	1,743	1,780	36	1,290	1,317	27
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	社債	200	195	△4	200	179	△20
	その他	500	496	△3	600	592	△7
	小計	700	692	△7	800	772	△27
合計		2,443	2,472	29	2,090	2,089	△0

## [その他有価証券]

(単位:百万円)

	種類	2018年度			2019年度		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	34	33	1	2	1	1
	債券	15,791	15,207	584	11,203	10,864	339
	国債	2,031	1,937	93	713	700	12
	地方債	5,121	4,850	270	3,944	3,758	186
	社債	8,638	8,418	219	6,545	6,405	140
	その他	3,048	2,987	60	2,976	2,899	76
	小計	18,874	18,227	646	14,182	13,765	416
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	133	149	△15	—	—	—
	債券	878	883	△4	4,526	4,599	△73
	国債	—	—	—	1,197	1,222	△24
	地方債	173	174	△0	164	164	△0
	社債	704	708	△3	3,165	3,213	△48
	その他	4,171	4,288	△116	4,807	5,085	△278
	小計	5,184	5,322	△137	9,334	9,685	△351
合計	24,058	23,550	508	23,516	23,451	65	



詳細は当金庫ホームページに掲載のディスクロージャー誌をご覧ください。

<https://www.ksbank.jp>

柏崎しんぎん

検索



ディスクロージャー誌に関するご意見、ご質問は下記宛にお願いいたします。  
柏崎信用金庫 総務部 TEL：0257-24-3321 FAX：0257-22-7747  
Eメール：sohmu@ksbank.jp